

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	オピオイド鎮痛薬を PCA ポンプで持続投与して、在宅ケアにつなげた症例の検討
当院の研究責任者	権 哲
他の研究機関および各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	緩和ケアにおいて、患者さまが最期の療養場所に自宅を希望した場合、病院から在宅ケアへ円滑に移行できることは重要であり、当院ではオピオイド鎮痛薬の持続投与を要した場合に、PCA ポンプ（ディスポーザブルシュアフューザー）を使用してオピオイド鎮痛薬を継続し、在宅ケアにつなげる取り組みを行っています。2020年度から2023年度までがん患者と心不全患者に対して施行しました。自宅での療養期間や、オピオイド鎮痛薬の投与経路、使用したオピオイド鎮痛薬、最後の療養場所、連携した訪問診療・往診医、訪問看護、調剤薬局、オピオイド鎮痛薬の初期量を分析し、活動の意義を検討、考察します。
調査データ該当期間	2020年4月1日から2024年3月31日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 入院中、オピオイド鎮痛薬の持続投与を要し、退院して在宅ケアに移行する際に PCA ポンプ（ディスポーザブルシュアフューザー）を使用したがんもしくは心不全の患者さま ●利用する情報 カルテから、過去に診療した以下の情報を収集して分析します。施行年度、病名、自宅での療養期間、最後の看取りが入院であったか、自宅であったのか、オピオイド鎮痛薬の種類、オピオイド鎮痛薬の投与経路、PCA メニューのオピオイド鎮痛薬の投与量、実名を出さない分類した形式での在宅ケアの情報（訪問診療医、訪問看護、調剤薬局）。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	なし

個人情報の取り扱い	研究対象者の個人情報は個人を特定できないよう加工を行います。この研究で得られたデータは適切に保管します。
本研究の資金源 (利益相反)	ありません。
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221（病院代表） 所属疼痛・緩和ケア科 ・職名：部長 担当者氏名：権 哲
備考	